さつき新聞

中村橋 号外

さつき新聞社

発行者：丸山

さつき保育園の実態が明らかに

「自然愛」が止まらない

園長をはじめ自然物を見つけると何か遊べないかと考えています。これまでに子どもたちと草花を集めて押花を作ったり落ち葉プールや自然物を使っておままごと、どろんこ遊び、植物を使って色水遊び等の様々な遊びをしてきました。四季折々の自然を大切に食育にもつなげています。春はつくし狩りやよもぎ摘み、夏や秋は畑で野菜育て製作等にも取り入れています。すみれ組になると草むしり名人になり根っこからぬけるようになるほどです。誰が一番に大きい雑草がぬけるか競争する子も見られました。又、生き物にも親しみを持ち命の大切さを伝えられるようにしています。虫が苦手な先生や子どもたちも徐々に可愛がるようになりました。あおむしのお世話をした時は子どもたちに名前を決めてもらい「ハニーちゃん」と名付けて葉っぱをあげたり日々の成長を見守ってきました。今年はどの生き物が来るのか楽しみにしていてくださいね。ちなみに今までいた生き物でウーパールーパやザリガニ、クワガタ、ダンゴ虫がいました。パパママで小さい時に育てた事がある生き物がいれば丸山までこっそり教えてくださいね。

仮装の達人現る

中村橋と言えば行事毎の様々な仮装を全力でやる先生たちが多いという事です。一番のプロは開園からいた一期生。れんげ組のあの先生ですね。昨年度の夏祭りの盆踊りでリンダになったあの先生ですよ。役を与えるとばっちり決めてくれるあたりがさすがです。今はまだ練習生の先生たちもいますが今年の行事で新人デビューの予定でいます。期待の大型新人もいますので楽しみにしてください。余談になりますが毎年恒例、園長が姫役をやりたがるので阻止したいものです。(笑)

さて毎年、行事毎にはテーマを作り準備に取り掛かっています。クリスマス会では子どもたちの成長をお見せする場ですがテーマに沿ってお遊戯や劇、合奏をクラス事で決めています。これまではディズニーや昭和レトロ、アメリカンの世界観等などをテーマにして行ってきました。ハロウィンや夏祭り、運動会でもテーマは様々で先生たちは試行錯誤しながら子どもたちや保護者の方が楽しんでくれればと一生懸命に準備をしています。

コロナウイルス自粛の現状の中でどこまで行えるのか不安はありますが、それでもできる事を信じて子どもたちと保護者の皆様に会える日を楽しみに進めています。ちなみに今年の秋祭りのテーマは子どもたちの大好きなあれです。乞うご期待！